



このページは、役場企画振興課に職場体験に来られた日野中学校2年生の上山紗矢さんと藤川琴乃さんが企画し、取材、編集されました。



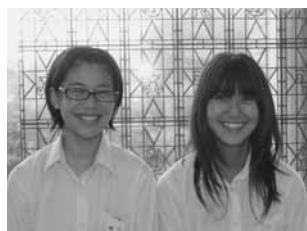
7月4日から8日までの5日間、日野町、甲賀市、東近江市の53事業所で日野中学校2年生197人が地元の職場で働くことから、社会人としての生き方を学ぶために職場体験を行いました。

一生懸命に仕事に励む中学生 職場体験 in 氏郷庵かどや



▲お菓子に入れる紙を折っている様子

お菓子の老舗、氏郷庵かどやは2人の中学生が大福のトレイを並べたり、お菓子に入れる紙を折っていたり、たくさんのお仕事をしていました。中学生は、「ずっと立つこと」という経験になつた」と職場体験の大変さ、喜びなどを教えて頂きました。また、事業所の方は、「中学生が来てくれるといいおかけで仕事が速く進み、職場が明るくなる」と歓迎しておられました。職場体験中の2人はとても楽しそうに仕事をしていました。



▲上山紗矢（右）
藤川琴乃（左）

1週間だけ先生に?! 職場体験 in 保育所

あおぞら園では、5人の中学生が来ていました。園の子どもたちは、「中学生が来てうれしい」と話していました。中学生は「園の子がぼろぼろ」飯を落とすから大変だ」「小さい子と接するのは結構大変だ」という声もあった反面、「アロックやおままごとをして遊んで楽しい」という声もありました。先生方の中には、「子どもが好き」「子どもと遊ぶのは楽しいから」という理由で保育士になられた方がおられました。中学生も本当の先生のようでした。



▲中学生のミニ先生と水遊び！

私は、職場体験を通して新しい発見や初めて体験することがたくさんありました。自分たちで取材し、自分で作り上げた」のページは、自分たち自身がいぐらになりました。たくさん良い経験をさせてもらつて楽しかつたです。ありがとうございました。

私は、職場体験を通して新しい発見や初めて体験することがたくさんありました。自分たちで取材し、自分で作り上げた」のページは、自分たち自身がいぐらになりました。たくさん良い経験をさせてもらつて楽しかつたです。ありがとうございました。

編集後記